

# 池田町の歴史探訪



## 第4回 池田町八幡神社の文化財と祭り舞台

2丁目 青木正行

シリーズ第1回目で八幡神社の歴史を青木さんに書いていただきましたが、字数の関係で祭り舞台等を掲載できませんでした。今回八幡神社の例大祭が9月23、24日に行われることから、続編をお願いしました。

### 八幡神社社殿

(町指定文化財)

寛永6年(1629年推定)古文書により、寛永6年草創の宮と推定される。建築様式は一間社流造りで八幡社の祭神菅田別命(ほんだわけのみこと)と九頭竜神を合祀している。

### 役居門 (町指定文化財)

(町指定文化財)

旧松本藩代官所「お他屋(おたや)」の門で、江戸期唯一の公的機関建造物。お他屋は殿小路(2丁目)にあった。大正2年池田町村役場の門に、その後八幡神社に移された。

### 八幡神社絵馬

(町指定文化財)

文化11年(明治17年(1814)84)奉納者池田学問所関係が多数。

### 杉山巢雲先生の寿碑

(町指定文化財)

文政12年(1828)先生は「池田学問所」初代の師匠であり、庶民の質の高い教育を

称えた、頼山陽の書が2基ある。佐久間象山真筆大幟原本(町指定文化財)

嘉永6・安政元年(1845)象山44歳血気盛ん時の作。「柄霊千載祀」へいれい(明らかな霊)せんざい(千年)にまつり。「洪徳万民依」こうとく(大きな徳)まんみんはやすんず(安らかになる)象山平太 星書。嘉永甲寅三月穀旦。明治27年たまたま入手したと伝えられる。

秋例大祭の鳥居脇に建つ大幟は、この原書を染め抜いたものである。  
宝刀 刀一腰 (未指定)  
刀 國次作(室町時代)  
脇差 包貞作(南北朝時代) 神社創建時に奉納の古記がある。(共に刀剣類登録済)

### 祭り舞台 (未指定)

八台の祭り舞台は、北からそれぞれ別の舞台蔵に、豊町・上手(わで)町・中町・安良(あら)町・東町・吾妻町・

下町・新町と明記され収納されている。秋例大祭9月23日宵祭りに曳航奉納される。これはそもそも十二社の舞台だからである。24日本祭りには、二艘のお船の曳航がある。



境内にある文化財の説明文

横町(豊町) 江戸後期ころ製造。三番叟人形が乗り、箱型二層三輪。  
上手町(三丁目) 明治43年高崎市より購入、弁財天を飾り、八台中唯一江戸型三層四輪。

中町(二丁目) 明治34年オリジナル製作。加藤清正公人形。箱型二層三輪、彫刻に特徴。

### 安良町(四丁目)

江戸後期ころ製造購入と伝承。大黒天を飾り、箱型二層三輪。

### 東町

昭和22年頃譲り受けた数台を地元大工が一台に。御幣を祀り、箱型二層四輪。

### 吾妻町

江戸後期ころ製造。御幣を祀り、箱型二層四輪。後部に安定用複数の車輪あり。

### 下町(一丁目)

明治27年購入。神武天皇を飾り、箱型二層三輪。格子覆いが秀作。

### 新町(五丁目)

平成15年松本にて新規製造。楠正成人形を飾り、箱型二層四輪。

23日宵祭りは町内曳航の後、八幡神社境内でにぎやかなお囃子の競演と、提灯で飾られた舞台八台が勢揃いするのは圧巻です。近郷近在で最も華やかだと思えます。みなさん、ご覧になって下さい。

## 「戦争法に反対する池田町民の会」一年余の活動を振り返って!

安保法制Ⅱ違憲の戦争法案がほとんど審議されず衆議院を通過したこと、町民のみなさんの危機感が強まり、「法案を阻止するため何かしよう」との声が上がりました。

東北大学名誉教授の帯刀益夫さんをはじめ、町内の多様な方11名の呼びかけによる「戦争法に反対する池田町民の会」が、昨年6月23日結成されました。

### チラシ作成

全戸配布4回

まず、法案の中身を知ってもらおう事を重点に、チラシを作成し新聞折り込みの形で、全戸配布を4回行いました。

会員向けのニュースも10数回発行。「町民アピール賛同署名」はまたたく間に360名以上集まり、チラシに反映しました。

「町民の会」陳情による廃案を求める「意見書」は、町議

会で採択されました。

### 町内に大看板7枚設置

「戦争法案は許せません」などのカラフルな大看板を町内各所7カ所に設置。町外からわざわざ写真を撮りに来る人もいました。現在も内容を変更し3台設置中です。

### 法案反対をアピールするスタンディングオペレーション

は、いろんなイベントに合わせる形で、8月だけで4回それぞれ20人近くの方が参加しました。

### 2000万署名行動

戦争法案は9月19日、強行採決により成立させられました。

しかし総がかり実行委員会、学者の会、シールズの若者たち、多数の民主団体は闘いの流れを止めることなく、「戦争法の廃止」「立憲主義を堅持し、憲法9条を守る」2000万統一署名を提起し

ました。「町民の会」も呼応して、2000筆を目標に取り組みました。みなさんの協力により大幅に上回る3114筆を集約することが出来ました。

### 野党統一候補の勝利

参院選全国の1人区で野党共闘の機運が高まり、今回から1人区となった長野県区も、市民と野党が「オール信州」として統一候補(民進党公認)「杉尾秀哉」さんを擁立しました。

町民の会も勝利のために奮闘しました。

池田町の杉尾票は3271票と、前回の民主党票の倍を得ることができました。

県全体でも7万4千票差で自民党候補を圧勝し、今後の運動に大きな展望を持たせるものになりました。

もうすぐ9月19日です。戦争法が廃止されるまで忘れられない日になるでしょう。「町民の会」もさらに発展させるための、模索が始まっています。

事務局長 牛越邦夫

### コラム 有明

8月15日終戦記念日、日本の行った侵略戦争が敗戦となって71周年。今年は危機感をもって迎えた方も多かったと思う。安倍内閣が違憲の安保法制Ⅱ戦争法を強行成立させ、発動の構えを見せているからだ。▼戦没者追悼式で安倍首相は、歴代首相が言及したアジア諸国への「加害と反省」に触れなかった。これに対し自民党改憲草案で「象徴から元首」にするとしている天皇は「追悼の意」とともに「深い反省」を表明した。漫画家のやくみつる氏は「天皇と首相では平和希求の在り方が違う、言外に政権に対する警告がある」と。▼日本軍国主義の象徴であり、侵略戦争を否定しA級戦犯を合祀する靖国神社へ、高市総務相・丸川五輪相はじめ国会議員67人が参拝した。安倍首相も玉串料を納める。中国・韓国から「侵略戦争を美化するもの」と、厳しい批判が出されている。▼閣僚や国会議員は国民の代表でもある。個人の信条の自由を理由に軽率な行動は国際紛争を招く。民進党の長野県選出、羽田雄一郎議員も参拝した。

### 部内資料

発行責任者 太田 勅 (62-5727)  
議員連絡先 うすい孝彦 (62-5093)  
服部 久子 (62-4357)  
編集責任者 山本 久子 (61-1066)